2022 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名　ライフネット生命保険株式会社
代表者名　代表取締役社長　森　亮介
（証券コード：7157　東証マザーズ）

（訂正）ディスクロージャー誌の一部訂正のお知らせ

ライフネット生命保険株式会社（URL： https://www.lifenet-seimei.co.jp/ 本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森亮介）は過去に開示しましたディスクロージャー誌において、記載内容の一部を訂正しますので、以下のとおりお知らせします。

1. 訂正の理由

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー（EEV）の「前提条件を変更した場合の影響（感応度）」のうち、「感応度 5（生命保険の保険事故発生率 5%低下）」において計算の誤りが判明したため、訂正するものです。

2. 訂正の内容

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー（EEV）は、純資産と株式会社の税引後の将来利益の現在価値の合計として計算される、生命保険会社の企業価値や業績を表す指標です。将来利益の現在価値は、評価日時点における一定の前提条件の下で算出されます。この前提条件のひとつに、生命保険の保険事故発生率があります。

この度の訂正は、前提条件を変更した場合に EEV 及び新契約価値がどのように変化するかを示す感応度のうち、生命保険の保険事故発生率が、評価日時点の前提条件から仮に 5%低下した場合の EEV 及び新契約価値への影響額と EEV 及び新契約価値の実績からの変化率において、計算の誤りがあったため訂正するものです。なお、当訂正に伴う各時点の EEV 及び新契約価値の結果に影響はありません。

今回、同様の理由による計算の誤りが、2016 年度末を起点として発生していたことが判明したため、各時点における訂正前及び訂正後の数値の一覧を掲載します。

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー（EEV）の「前提条件を変更した場合の影響（感応度）」のうち、「感応度 5（生命保険の保険事故発生率 5%低下）」の場合の EEV 及び新契約価値への影響について、各評価時点における訂正前と訂正後の影響額と変化率は以下のとおりです。

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー（EEV）の「前提条件を変更した場合の影響（感応度）」
感応度 5（生命保険の保険事故発生率 5%低下）

（単位：百万円）

	EEV の変動				新契約価値の変動			
	訂正前		訂正後		訂正前		訂正後	
	EEV の変動	変化率	EEV の変動	変化率	新契約価値の変動	変化率	新契約価値の変動	変化率
2017 年 3 月末	3,099	8.5%	4,004	11.0%	223	317.6%	381	541.0%
2018 年 3 月末	3,155	7.1%	3,816	8.6%	246	45.7%	392	72.9%
2019 年 3 月末	3,152	5.0%	3,819	6.0%	419	17.1%	596	24.4%
2020 年 3 月末	3,847	5.2%	4,978	6.8%	485	16.3%	823	27.7%
2021 年 3 月末	4,410	4.6%	5,899	6.2%	699	12.1%	1,032	17.8%

3. 訂正を行う開示資料及び掲載ページ

ディスクロージャー誌

「ライフネット生命の現状 2021」28 ページ
「ライフネット生命の現状 2020」26 ページ
「ライフネット生命の現状 2019」33 ページ
「ライフネット生命の現状 2018」29 ページ
「ライフネット生命の現状 2017」29 ページ

以上